

日本透析医会の運用する透析施設情報伝達専用ホームページや電子メールなどによる情報の共有により、より早く災害に対応し、応援・復旧にあたる事が可能となります。

災害情報伝達・共有の手段

誰もが閲覧できる

- ・お知らせ掲示板
- ・災害時施設情報登録・集計システム
=いつでも施設情報を登録できる
=多くの施設の情報がリアルタイムに確認できる

被災地周辺の
非被災施設からの
情報が特に重要

メンバー全員で情報の共有

636アドレス

災害情報ネットワークメーリングリスト
(joho_ml@saigai-touseki.net)

透析医療災害対策メーリングリスト
(taisaku_ml@saigai-touseki.net)

ホームページ

メーリングリスト

停電や破損でパソコンが使えない、手元にパソコンが無い、などの状況にあり、被災地外では、自施設に被害が無く情報発信の必要性を感じていないことがあげられます。しかしこの度、災害発生時に、予め登録された医師・スタッフの携帯電話に、施設情報登録要請のメールを送信し、そのメールを受けた携帯電話から、主にボタン操作のみで情報登録・確認ができるシステムが構築されました。

今までの活動から判明した課題

施設情報の自主的な登録が少ない

被災地周辺施設からの直接登録が、数施設～十数施設で、残りはFAXなどで得た情報を、情報ネットワーク本部が代理で登録した。
(2005年3月20日福岡県西方沖地震・2007年7月16日新潟県中越沖地震を除く)

災害発生直後の被災施設は、何もできないか、仮に何かできるとしても、外部に情報発信ができるまでには相当の時間が必要となります。そこで、被災を免れた施設情報を迅速に集約することにより、被災施設の特定や援助要請に逸早く対応が可能であると考えます。

しかし、これまでの活動から、自主的な登録は少なく、その理由として、被災地内では、

災害時情報の送信方法

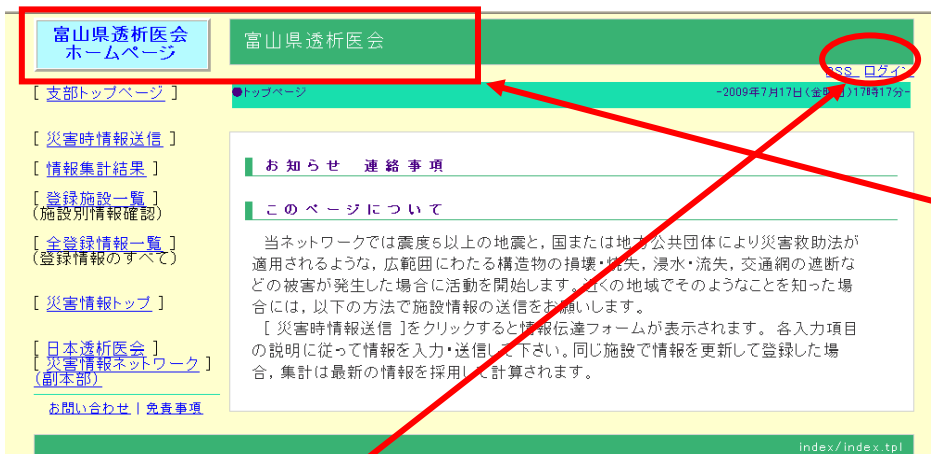
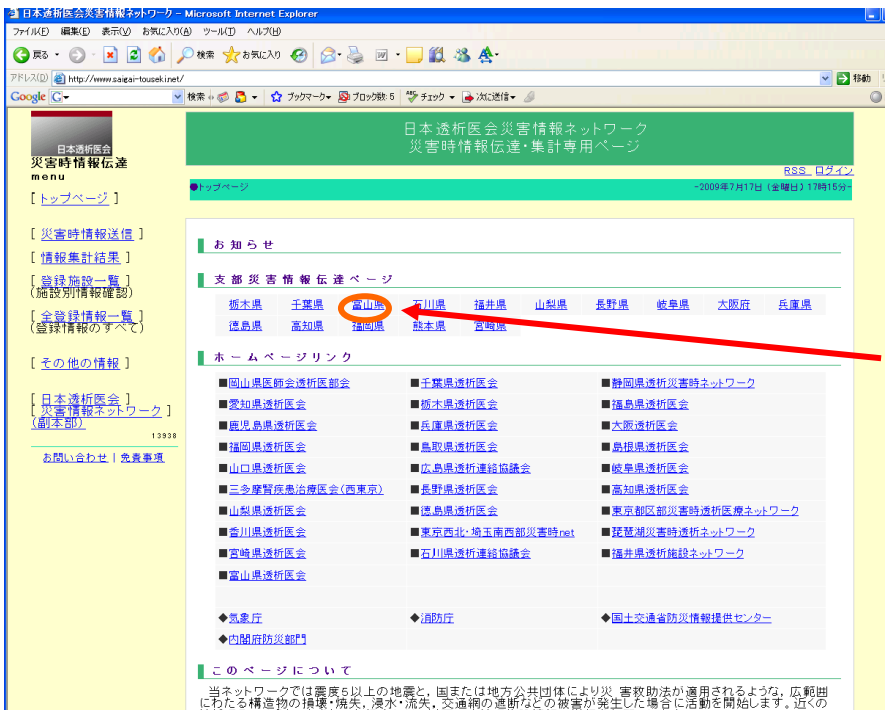
<http://www.saigai-touseki.net/> このアドレスにて日本透析医会災害情報ネットワーク「災害時情報伝達・集計専用ページ」となります。

富山県透析医会では「富山県支部災害伝達ページ」を登録させて頂きました。これにより、富山県独自の集計ができるようになりました。

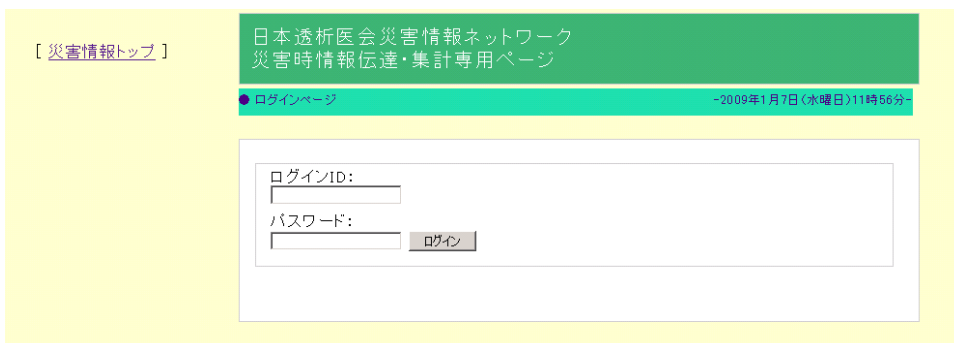
富山県をクリックするか下記アドレスにアクセスすることにより

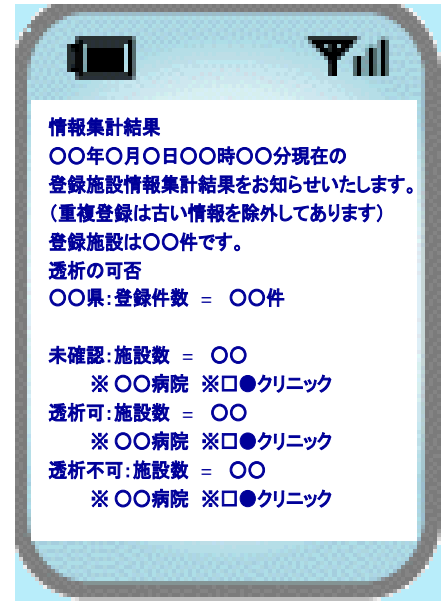
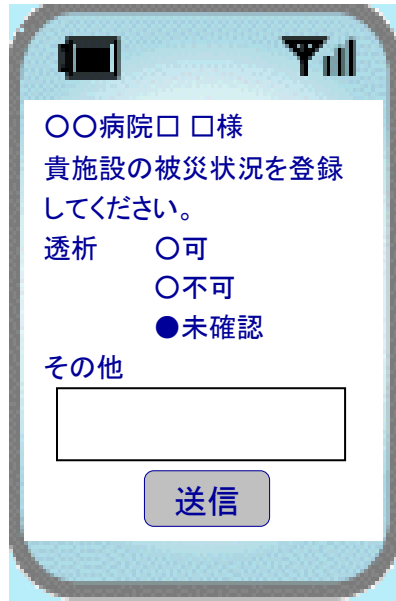
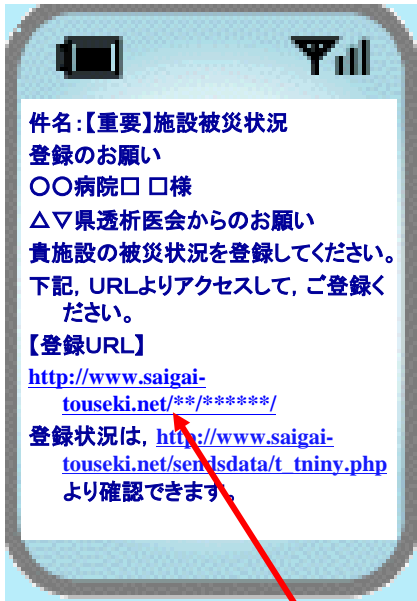
<http://www.saigai-touseki.net/zf/shibutop/index/?bid=103>

富山県透析医会ホームページとなります。



ここでログインをクリックしますと下図のようにIDとパスワードを要求されます。今回の申し込みにより会員となって頂きますと、施設名や氏名を入力する事無く、災害情報の入力・送信が可能となります。





災害発生時には、登録していただいた携帯電話アドレスに上記左図のようなメールが送信されます。ここで登録 URL にアクセスします（決定ボタンを押す）と上記中央図のように被害状況を送信することが可能です。また、上記右図のように情報集計を見ることも可能となります。

詳しいマニュアルは登録していただいたアドレスに送信しますので、各自ご確認下さい。

登録の方法について

支部透析医会災害情報ネットワーク 登録申込・確認書			
申込日	2008年 11月 11日	受理日(支部)	年 月 日
申込者氏名	ふりがな とうせき たらう 透析 太郎	職種(医師、看護師、技士、事務など)	医師
施設名	ふりがな いりょうほうじん にほんとうせきいかいびょういん 医療法人 日本透析医会病院		
施設名(略称)	透析医会病院		
施設住所	ふりがな とうきょうとちよたくかんだすだちょう あわじたてものびる 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-15-2淡路建物ビル2F		
電話番号	03-3255-6471	FAX番号	03-3255-6474
ユーザーID(*)	第一希望 ttarou1	第二希望	tarou2
パスワード (支部透析医会記入)			
携帯電話メールアドレス	tarou@docoobank.jp		
PCメールアドレス	tarou@saigai-touseki.net		
その他メールアドレス1			
その他メールアドレス2			
その他メールアドレス3			
その他メールアドレス4			

見本

登録会員は 1 施設 5 名程度まで
でお願いします。

登録会員 1 名以上は管理医師と
し、看護師長又は臨床工学技士が
登録される事が望ましいです。
見本に従って記入して下さい。

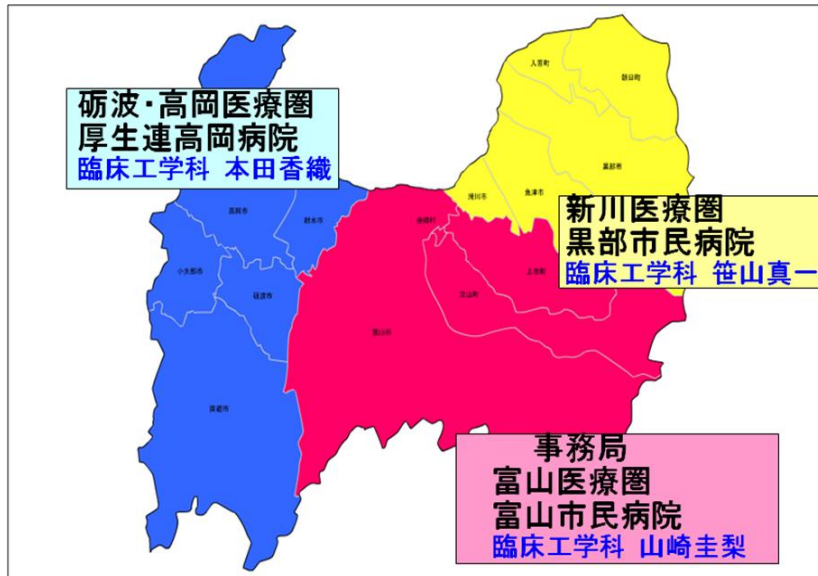
用紙は 1 枚のみ送付しますので
必要人数分をコピーして記入し、
FAX にて返信して下さい。

その他分からない点など
ありましたら

富山市立富山市民病院
臨床工学科 山崎圭梨

toyamasaigai@yahoo.co.jp
まで連絡をお願いします。

* ユーザーIDは、個人専用ページへのログインの際に入力する文字列です。半角英数字(大文字、小文字は区別されます)のみを使い16文字以内でお願いします。他の方と重複した場合は、ご希望のIDが利用できません。第二希望にもご記入ください。
携帯電話メールアドレス、PCメールアドレスは、必ず記入をお願いいたします。
☆また、施設あたり5名位までの登録をお願いしておりますので、本用紙をコピーして使用して下さい



2010年度、富山県透析医会では富山県の透析施設を3つのブロックに分け、各ブロックに災害情報中核病院を設定しました。

「高岡・砺波医療圏」 ◎厚生連高岡病院

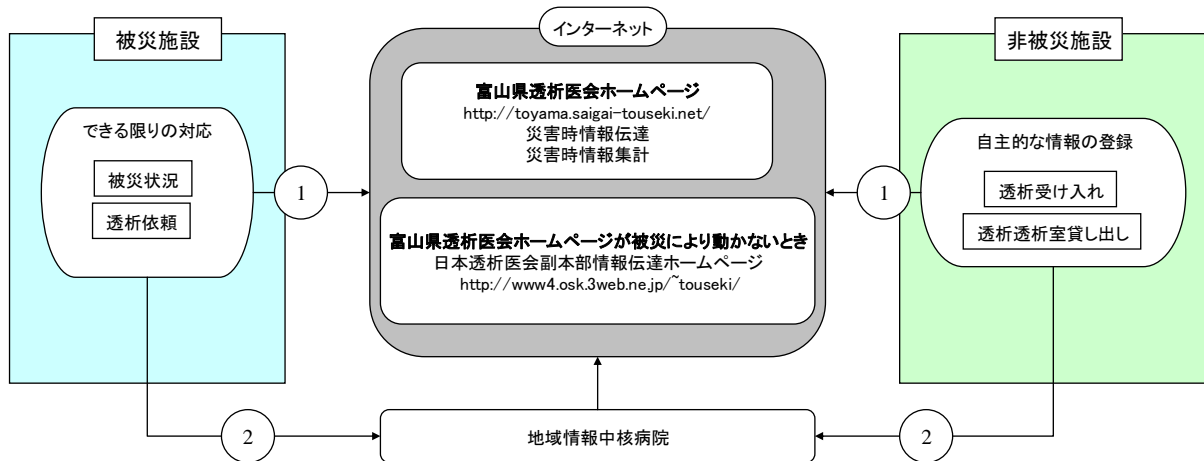
「富山医療圏」 ◎富山市民病院（事務局）

「新川医療圏」 ◎黒部市民病院がそれぞれ災害時情報中核病院となります。

自施設がどのブロックに入るかは登録後に送信されますメールにて通知します。

全施設が自主的に発信することが理想ですが、情報発信のない施設に対しては、情報中核病院が、各ブロックの透析施設へFAXなどにより情報送信を促します。

返信されたFAXの情報は、担当情報中核病院がホームページの情報送信ページに入力します。



災害時情報の送信方法

①インターネット

富山県透析医会ホームページ <http://www.saigai-touseki.net/zf/shibutop/index/?bid=103>

「災害時情報送信」ページへ。

本部ページが被災して動かないときは、

日本透析医会災害時情報伝達・集計副本部ページ <http://www4.osk.3web.ne.jp/~touseki/> へ。

②インターネットの設備が無い場合

電話またはFAXで、該当地域の情報中核病院へ。

(情報登録のない施設に対しては、情報中核病院がFAXにて情報送信を促す)

情報中核病院が①の方法で入力を代行する。